

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

2018

4月号
vol.621

月刊

同友

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU

特集

北九州地区採用・共育研究会
地域の若者を共に育む

21世紀型
自立型
企業づくり

日本で一番顧客さまに近い法律事務所

浦田 秀徳 氏 [ちくし法律事務所]

表紙の写真にスマホやタブレットをかざすと



AR動画が見られます!

ARアプリ「COCOAR2」のダウンロード方法は
P2をご覧ください

福岡同友会へ Message

北九州商工会議所 会頭

としま こうじ
利島 康司 氏



一般社団法人福岡県中小企業家同友会におかれ
ては、日ごろより中小企業の活性化に真摯な取り組
みを続けておられることに敬意を表するとともに感謝
を申し上げます。日本経済を支える中小企業の発展
を図ることは、私たちも志を同じくするところであり、
ともに前進することができれば、これに勝る喜びはあ
りません。

とりわけ福岡県中小企業家同友会の北九州地区は
「地域に若者を残し、地域で若者を育てる」という理
念のもと、「北九州地区 採用・共育研究会」を立ち
上げられ、高校生らの地元就職支援に熱心に取り組
んでおられます。私たちが地元の若者に地元で就職し
てもらうため、大学生らを対象にした文系インターン
シップや会社合同説明会などの事業を展開しており、
若者の地元定着という共通の目標に向かっていくこと
を考えますと、心強い思いがいたします。

もとより北九州には、小さくてもキラリと光る中小
企業がたくさんあります。面白い発想をする若手経営
者もずいぶん増えました。加えて最近では、北九州がメ
ディアなどによる「住みたい田舎ランキング」や「子育
て環境ランキング」などで「日本一」のまちとして取
り上げられることが多くなり、注目度が高まっていま
す。私たちは、こうした評価も追い風にして、一人でも
多くの中小企業家の皆様に「北九州に拠点を構えて良
かった」と実感していただけるよう、中小企業の経
営力強化に全力で取り組んでまいります。福岡県中
小企業家同友会の皆様のご理解とご支援をよろしく
お願い申し上げます。

福岡商工会議所 会頭

いそやま せいじ
磯山 誠二 氏



福岡県中小企業家同友会におかれましては、「よ
い会社をつくろう」、「よい経営者になろう」、「よ
い経営環境をつくろう」という3つの目的のもと、2000名
を超える経営者の皆さまが活発な交流活動を通して、
中小企業の振興と地域経済の発展に多大なるご貢献
をされております。役員ならびに会員の皆さまのご尽
力に、心から敬意を表する次第であります。

さて、中小企業を取り巻く環境が人手不足や大事
業承継時代の到来、第4次産業革命と言われる情
報通信技術（ICT）の進歩など、大きく変化するな
かで、企業は生き残りをかけたイノベーション（変革）
が求められています。

このようななかで、福岡商工会議所は2018年度か
らスタートする3ヶ年の中期方針において、特に喫緊
の課題である「人手不足への対応」、「創業と事業承
継への支援」、「企業の海外展開支援」、好調なイン
バウンドを背景とした「観光振興とMICEの推進」
に注力してまいります。

また、福岡がアジアの拠点都市を目指し活力を高
めるため、「食」「ファッション」関連産業の振興や、
都市の成長につながる政策提言活動にも引き続き取
組んでいくほか、地域の経済・雇用を支える商工
業者の持続・成長に向け、個々の事業者の課題に対
して一緒に解決策を考えていく「伴走型」支援で企
業の成長を後押ししてまいります。

今後とも商工会議所の普遍的な使命である「地域
経済の活性化」と「中小企業の活力強化」に全力
で取り組んでまいりますので、皆さまの一層のご理解
とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

同友会 3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と
知識を交流して、企業の自主的
近代化と強じんな経営体質をつく
ることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力に
よって、相互に資質を高め、知識を吸収し、
これからの経営者に要求される総合的な
能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中
小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を
改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日
本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

月刊同友4月号 自立型企業づくり
はみだしレポート



合同会社筑紫創生堂
代表社員
田中 洋一（筑紫支部）

「結構名のある弁護士なんだよ、浦田さ
んって」。入会当初、私の紹介者である当
時の支部長からそう言われたことを覚え
ています。かつて薬害肝炎訴訟の弁護団
長として、国と大手製薬会社を相手取り
全面解決に導いたとのこと。

しかし、私はそんな敏腕弁護士として
の浦田さんを知りません。知っているの
は、いつも親父ギャグを飛ばし、山登り
やジョギングに励み、酒席には梅酒で付
き合い、何とも親しみ易く気さくな浦田
さんです。

そんな浦田さんと私は、支部内で何度
かコンビを組みました。私がブロック長
の時には副ブロック長として、未熟な私
を多いに支えてくれました。当時、全会
員がいずれかの委員会（現在のブロッ
ク）に所属することになった時、登録率
100%を達成できたのも、浦田さんの
弁護士らしい発想と巧みな手法があつて
のことでした。

その後、2015〜2016年度に筑
紫支部の支部長となった浦田さんは、幾
多の斬新な取り組みを行い、確かな足跡

を支部に残したのでした。自前主義の例
会運営、全国行事や2泊3日経営指針作
成セミナー等への積極参加、先進支部の
ベンチマーキング等々。中でも若手と役
員の成長を図った、『役員が学べる役員会』
という新しい概念を持ち込んだことは、
エポックメイキングな試みだったと言え
るでしょう。

ともあれ一度は『弁護士浦田』を見て
みたいものです。報告者の熱い思いに涙
する浦田さんのことですから、『法の正義
と個人の正義の狭間で苦悩する人権派弁
護士』といったイメージでしょうか。



本誌p6掲載

ちくし法律事務所
弁護士
浦田 秀徳 氏
（筑紫支部）

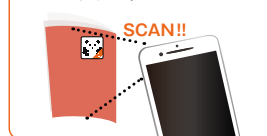
表紙の写真に
スマホやタブレットをかざすと
AR動画が見れます！

①ARアプリ「COCOAR2」を
スマホやタブレット端末にダウ
ンロード（無料）

App Store
Google Play Store

COCOAR2 検索

②「COCOAR2」を起動し、表
紙をスキャンし、読み込んでみま
しょう。認識すると自動でコンテ
ンツが流れます。



【今月の表紙】

高杉晋作も滞在した平尾山荘

撮影・文／富谷 正弘（玄海支部）
株式会社ココスイメージ

平尾山荘は郷土出身の幕末の女流歌人、また勤王家の一人と
して異彩を放つ野村望東尼（1806～1867）の閑居地。当時の
草庵が復元された、建物内が見学できる福岡市指定の史跡です。
望東尼は54歳の時に夫を失い、この頃から尊皇の志に燃えて
高杉晋作ら尊皇の士を山荘に庇護するようになりました。慶応元
（1865）年、佐幕派により捕らえられ玄海の孤島姫島に流され
ましたが、のちに高杉晋作の命を受けた者によって救い出され
ます。救い出されて馬関に移り、さらに三田尻（防府市）に移り、
慶応3（1867）年11月、62歳で没しました。当初の草庵は腐朽
してしまいましたが、明治42（1909）年に組織された向陵会に
より復元され、その後望東会に引き継がれて再建され、現在は
福岡市が管理しています。

地域の若者を共に育む



北九州地区採用・共育研究会 会長
市丸 皓士
株式会社TSS
代表取締役
(ひびき支部所属)

会長の思い

2016年に活動を開始した採用・共育研究会も2年が経ちました。まずは、「大学の新卒でなく、高校の新卒にチャレンジしてみよう！」そんな思いで活動をスタートしました。はじめは、何とか自分の会社には優秀な若者が来てくれる方法はないか？そんな企業側の一方的な目論見でしかなかったように思います。しかし、全国で採用・共育活動を熱心に行っている同友会の会員さんとお会いし、話を聞かせていただく中、本当に若者を地域に残すとは？若者を地域で育てていくとは？私たちが簡単に考えていたことに恥ずかしさを感じ、企業として若者の将来を預か

ることの重大さや大きな使命を感じることとなりました。同友会の学びである労使見解や採用・共育、経営指針の作成、今までの言葉遊びのようであったように思います。なぜ、これらのことが大切なのか、なぜ、全国の同友会がこのことの実践を進めているのかが少しずつ見えてきました。これらの活動が一つの線になりつながっていくことこそ、私たち採用・共育研究会の理念である「地域に若者を残し、地域で若者を育てる」ということにつながっていくことを知りました。今後より多くの会員さんに同友会の学びから実をつくり、企業の発展に結びつけていくことの大切さや喜びを感じてもらおうべく、採用・共育研究

会の活動に取り組んでまいりたいと思っております。

背景

「求人募集しているが採用できない、問い合わせえない」この言葉が近年の経営者間での挨拶のような会話となっています。北九州市は、若者の流出率が政令指定都市の中で3年連続全国ワースト1です。このような現状から、企業一社ではなかなか解決することのできないこの経営課題を、同友会として取り組んでいく必要があるのではないかと、地区会の中からそんな意見が上がってきました。会員の方々からも「自社独自ではなかなか取り組むことができない」「大学だけでなく高校の新卒採用もしたい」との声もいただきました。多くの学校の先生方や教育委員会の方々に、現状とご意見を伺いました。先生方からは「大手企業依存になると採用は景気に左右されるので、学校との関係をずっと続けてくださる地元企業に就職して欲しい」「地域から若者が出て行ってしまうのはもったいない」「本人や親たちも地元での就職を希望しているけれど、地元の中小企業の情報がなく、どうしても知名度のある企業に就職してしまふ」などの声をいただきました。



経営者と高校生が語り合います



高校の先生方とのグループ討論会



高校の先生方との懇親会

今年度の新たな取り組み

- 西日本工業大学の建築学科および建築デザイン学科1年生を対象にした経営学概論の授業でのケーススタディ報告(4回予定)
- 高校の先生方の企業見学バスツアーの開催
- 高校への出張出前講座の開催
- 大学新卒採用に向けての準備

取り組み事例

インターンシップの受入れ

地元高校から、2016年は高校3校より32名、2017年は高校2校より27名の受入れを実施しました。大手企業と違い、小回りの利く中小企業での実践的な職場体験ができた先生や生徒からも喜ばれ、働くことの意味や価値を少しでもわかってもらうことができました。

また、実際に就職しても、ミスも少なくあり、すぐに離職するケースも少なくないなどの声も聞くことができ、学校側と地元中小企業がもっと親密な関係を持つことの重要性もわかっていきました。

行政も若者流出に対しては、市として重大な問題であると認識し危機感を持ち、様々な手を打っているもののなかなか成果が上がっていないことも現状です。

そこで私たち中小企業家同友会の北九州地区として、採用と共育に焦点を絞った取り組みを行うこととし、採用・共育研究会を立ち上げることへと繋がっていきました。

他地域への視察

1年に3ヶ所の視察を行いました。2016年は広島(呉)・愛媛(松山)・大阪、2017年は愛知・北海道・徳島へ訪問。最後の徳島では生徒のインターンシップでなく、新規採用の学校教員が企業へインターンシップをするのを、県教育委員会と連携して取り組んでおられました。全国でも珍しく、年間170名を同友会会員企業で受入れ、最低10年は実施すると腹を決めておられました。10年取組めば1700名の先生方がインターンシップを受講することになり、徳島の教員は約3500名なので、達成すれば先生方の半数が中小企業の仕事を体験することになるそうです。一般的には大学を卒業し、企業で働いたことのない教員が高校生の就職担当になることが当たり前で、将来を担う若者の教育に対して、恐ろしい現実であることを認識し、長期的な視野でお互いが取り組んでいるとのことでした。

高校の先生方との懇談会

地元の10校18名の先生方と活発な情報交換を行いました。「企業とのミスマッチングを防ぐため学校が望むこと、企業ができること」をテーマに5つのグループに分かれて討論。どのテーブルも先生方が具体例をもとに積極的に発言され、進路指導に取り組みされている熱心な姿に同友会会員も心打たれる思いでした。

会員の声

採用・共育を学び雇用の幅を広げたい



大野 仁
株式会社大野 代表取締役
(ひびき支部所属)

研究会に参加するようになり約2年が経ちました。当初はほとんど就業規則などもなく、人材を雇う準備をするために参加をしてきましたが、毎月の勉強会や各地同友会の先進事例の視察や外国人労働者の雇用など、採用の方法や雇用後の共育も学ぶこともできました。

勉強したかきもあり、今期中途採用ではありますが1名の採用ができました。「良い会社とは」を真剣に考え、「選ばれる会社になるためには」「勤めたる会社とは」を全社員で考え先輩社員の意識も変わり、少しずつではありますが社内にも新しい風が吹き、良い社風が生まれているのではないのでしょうか。来期は高校生の新卒採用が実現できるよう、更に良い会社づくりをしていきます。



西鉄二日市駅から歩いて2分のところにあります

日本で一番顧客さまに近い法律事務所

「幸せづくりのお手伝い業」



地域に根ざす「ちくし」

り、合格者が増加しました。浦田さんの時代には合格者が年間500名程度（合格率2%）でしたが、現在ではその数は約3倍（合格率は20〜30%）になっています。弁護士人口は全国で約4万名のほりまです。しかし、依然として弁護士の多くが都市部や裁判所近辺に集中しているため、地域に根ざす弁護士はそれほど増えていないのが実情です。

「改革に先駆けること15年以上も前に、おそらく日本で最初に、裁判所のない地域に根ざした事務所でしょう」と浦田さんは話します。まさに「日本で一番顧客さまに近い法律事務所」を実践しています。

筑紫野市、太宰府市、大野城市、春日市、那珂川町を中心に業務を展開しています。「顧客さまは地域の人が多いのが特徴です。弁護士同志のつきあひならば専門知識で済みますが、地域のみなさんとはより広い話題を身に付けておかないと世間話一つできません」と苦笑いします。

司法制度改革では、広告の規制緩和もあり、テレビやラジオなどでもCMをしたりHPを持ったりすることができるとなりました。「弁護士が8人いる事務所というのは、大きい方だと

ちくし法律事務所
弁護士
うらた ひでのり

浦田 秀徳 氏

筑紫支部

裁判所から離れた地域で事務所を構える「ちくし法律事務所」。同友会で理念経営を学び、社員を生かす経営と地域密着の戦略の実践について取材しました。

取材 広報部
文章担当 菅原 弘東支部
写真 眞 旭 晋平(事務局)

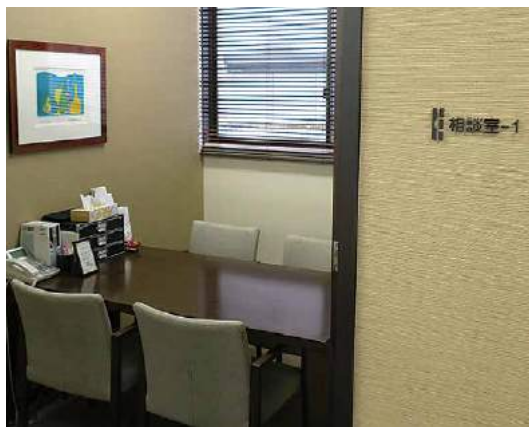
筑紫野市にて創業

西鉄二日市駅から南へ徒歩2分、今回の取材先の『ちくし法律事務所』があります。「法律事務所」というと、司法の門前町のように裁判所の近くにあるのが一般的ですが、地域の顧客さまに寄りそって物事を考えるために、この地で活動しています」と語るのは、共同代表経営者の浦田秀徳さんです。1984年に稲村晴夫弁護士が事務所を開き、86年に浦田さんが入所して共同経営の形態を取りました。現在では弁護士8名、事務局10名の陣容となっています。

司法制度改革に先駆けて

99年にいわゆる司法制度改革が始まりました。この改革は国民に充分な司法サービスを提供するためのもので、裁判の効率化や法曹界（弁護士・検察官・裁判官）の人員の拡充などを目指しています。裁判を行うには2名以上の弁護士が必要ですが、『ゼロ・ワン地域』すなわち弁護士がゼロか一人の地域も多く、地方に弁護士を増やすことが求められました。

法曹に必要な学識や能力を培うための法科大学院（通称ロースクール）が導入され、司法試験受験の機会が広が



落ち着いた雰囲気相談室

があります。

薬害エイズ事件、ハンセン病事件、薬害肝炎事件など全面解決を果たしています。いずれも20名から30名ほどの弁護団を組織し、浦田さんはその腕を見込まれ中心的な役割を担いました。「解決には、かなりの時間がかかります。それまでは報酬はありません。強力・的確なリーダーシップが求められます。すべての被害者を救済し、二度と同じ被害が発生しないように取り組んできました。これらを支えているのは『理念経営』にほかなりません」と浦田さんは熱く語ります。

なにがとも根本は理念経営

地域に根ざしつつも、全国的・国民的な課題にも取り組み、解決した実績

自主・民主・連帯の精神

同友会には99年に入会しました。共育委員会に参加して学びを深めました。

ちくし法律事務所

創業 1984年4月
住所 筑紫野市二日市北1-1-5
電話 092-925-4119
従業員数 弁護士8名、事務局10名
HP URL <http://www.chikushi-lo.jp/>
事業概要 弁護士8人の法律事務所。法律相談、交渉、調停、裁判、強制執行、倒産処理など。

経営理念

- ・日本で一番顧客さまに近い法律事務所。
- ・地域に根ざしつつ、全国的・国民的な課題も解決する。
- ・顧客さまの幸せづくりのお手伝い業。



Nice to meet you

ようこそ同友会へ

株式会社カウテレビジョン

企業専門のインターネットTV局運営
動画を活用した採用・営業の支援

執行役員

じかく たくどう
自覚 拓道
(南支部)

同友会には「企業のナンバー2としてどう成長するか」を学びに参りました。南支部には、人生の大大大先輩やお手本とする先輩経営者などが多く、刺激あふれる学びの環境に感謝しております。私の課題は、その学びをいかに自社に持ち帰って活かしきるかです。学びを実践し、結果を残せる男になります！

福岡市中央区天神3-4-5 ピエトロビル8F
TEL:092-401-6055

Letter Village

新規集客、単価アップのアドバイス
文通コミュニティの運営

代表者

たけだ けんと
武田 健人
(福友支部)

小さな会社や個人事業主の集客、売上アップのお手伝いをしています。特に士業やコーチ、コンサルなど形のないサービスを扱う方が、納得いく報酬を得ながら時間を減らし、互いに満足して取り引きできる仕組み作りのお手伝いをしています。同友会は志のある経営者が本当に多いと感じています！自分も積極的に例会やセミナーに参加して学んでいきます！よろしくお願いします！

糸島市神在1093-4
TEL:090-6633-0220

株式会社 NO PLANNING

広告のプランニング・デザイン



代表取締役

おかべ のぶよし
岡部 信義
(福友支部)

個人事業主時代を含めると、8年間の経営経験があるのですが、3年前の法人化から大小さまざまな悩みが蓄積し、自分自身の考え方の甘さや、学びの心を鍛え直す必要があることを現在感じています。この会からの学びを、良い方向に結びつけられるよう励みます。

福岡市早良区城西2丁目3-8-1
TEL:092-836-7888

スポーツガーデン株式会社

福岡県内で4店舗のボウリング場を運営
久留米でスケート場(年中無休)も経営

取締役部長

よしだ まさる
吉田 勝
(南支部)

弊社の事業コンセプトは「忘れられない笑顔の体験を通じて、温もりある家族コミュニケーションを提供する」です。スポーツを通じ、一人でも多くのお客様に笑顔で楽しんでいただくことを軸に運営を続けております。全国でも珍しい企画提案型ボウリング場となっておりますので、ぜひご利用くださいませ。どうか宜しくお願い申し上げます！

久留米市諏訪野町2378
TEL:0942-34-7008全員で理念を確認し、
経営課題の解決のために自由に発言できる
やりがいを持てる企業風土です採用・共育で
心掛けていること

「社員とともに歩む経営スタイルが当事務所に活かされていると思います」。
2015年から2016年は筑紫支部長を務め、現在は福岡地区副幹事長です。
経営の中心に据えていることは「自主・民主・連帯の精神」です。全員で行う経営会議は月1回開かれます。さらに弁護士会議と事務局会議が開かれます。経営情報を開示・共有し、経営課題の解決策について話し合います。また春の研修と称して、1泊2日で理念を確認するとともに経営指針を作成・共有する合宿が開催されます。全員が自由に発言できる風とおしのよい職場環境づくりに努めています。

は、面接をスタッフ全員で行うことで、一緒に働く仲間としてそれぞれの視点から見えています。志望者自身も、雇用側の本気度と企業風土を実感できると言います。
「法律的な知識があればそれに越したことはありませんが、それはOJTで修得できます。それより大事なものは、法律事務所を訪ねてくる人は、困っている人、心に痛みを抱えている人なんです。そういう人たちに對して思いやりのある対応ができるかが大事になってきます。電話対応一つにもあらわれます。そして洞察力や優先順位などの判断力、総合的な人間力が求められます」
そうして入社したスタッフは、やりがいを持って職務にあたり、経営にも参加しています。浦田さんは言います、「ブラック企業」の一番の徴表は短い在職期間です。当事務所の平均在職は1年目の2人を含めても16年以上です。やりがいを感じていただいていると自負しております。さらにこう付け加えてくれました。「採用時に私はこう言いま

『顧客さまのために
なるかどうか』

相談に対して、浦田さんは「顧客さまのためになるかどうか」という視点を大切にしています。その解決のためには、裁判にもちこまないことも選択肢として重視しています。弁護士の仕事は裁判をすることではないということ。果たして裁判官がこれを取り上げるか、そしてそれが納得のいく結果を導き出せるか。それにより顧客さまが幸せになるかどうか。知識のみならず長年の経験で判断するのです。浦田さんは力説します。「基準となるのは顧客さまの幸せです」。憲法13条の保障する幸福追求権の実現、すなわち、「幸せづくりのお手伝い業」という理念の実践です。

取材の最後に浦田さんの考える自立型企業についてお聞きしました。
「裁判所や業界の常識にとらわれないで、顧客さまや地域の立場に立つて物事を考える企業。組織するメンバーが自社の理念に沿って自分で考え行動で

きる企業ではないでしょうか」。さらに、「最近すべての場が『人生道場』と考えるようになりました。あらゆる場面で人間的成長が求められると思います。仕事、経営だけでなく趣味やそのほかの付き合いでも生きざまが問われます。それがよい評判や信用につながります」
取材協力ありがとうございます。



事務所(1階)の様子

『映像』×『無線』＝アイデア∞(無限大) ～ショールーム『百聞は一見にしかず』～

エフ・ティ・シー通信株式会社

住所：福岡市東区名島4-8-26
TEL：092-662-2721 / FAX：092-662-3020

会長 岩本 博氏(東支部)

代表取締役 岩本 太郎氏(東支部)



車内の様子が遠隔で確認できます



きりんの看板が目印

きりんの看板が目印
Sやナビシステムとの
連動の様子を実演して
います。
ショールームはまさ
にお客様の要望をお聞



様々な無線機器を取り扱っています

「見て触れて」をキャッチフレーズに
エフ・ティ・シー通信株式のショールー
ム『きりん通信体験館』が2017年
7月にオープンしました。各メーカ
の通信機器や映像機器が一堂に会して
います。
岩本太郎社長は「防犯・監視ばかりと
思われている映像が無線と合体すること
で、様々な要望に応えられるようになり
ました。」「カタログ商売からの脱却!」
と意気込むのは岩本会長です。
いま話題のドライブレコーダーもあ
ります。ショールーム内では、全国に
散らばっている営業車からの映像を無
線で飛ばしてモニターに映し出され、事
務所にいながらにして確認できます。ま
た魚眼レンズを2つ合わせた格好で全
方位の撮影を可能にし、様々なトリミ
ングができたり、GP
Sやナビシステムとの
連動の様子を実演して
います。
ショールームはまさ
にお客様の要望をお聞



岩本博会長(左)と岩本太郎社長(右)

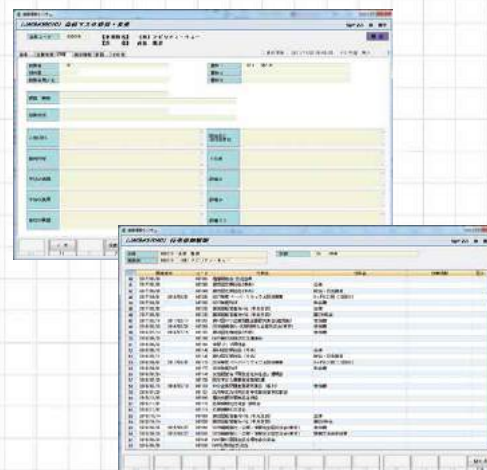
きして、実際に機器を使って説明する
スペースになっています。「こんなもの
ない?こんなことでできない?と気軽に
ご相談してください」。まさにビジネス
ソリューションモデルとなっています。
ショールームは「情報発信の場」と
言われますが、じつは同社にとっては
お客様のニーズを聞き出す「情報受信
の場」なのです。間もなく迎える創業
50周年に向けて、お客様満足の向上に
努めています。

取材/菅原 弘(東支部)
写真/富谷 正弘(玄海支部)

広報情報化推進本部からのお知らせ!

新会員情報システム(データベース) いよいよ本格稼働

これまで入金管理や出欠管理などに活用していたデータベースを一元化しました。
これにより会員が活動したあらゆる情報をデータベース化することで
会員自身の活動履歴の一覧や支部、委員会の出欠状況などに迅速に対応ができるようになります。
※会員の依頼により事務局が資料提供をします。 広報情報化推進本部長 貞池 龍彦



こんなことを事務局で
集約しています

- ご自身が参加した会合の参加履歴
- 同友会での役員歴
- 表彰歴やマスコミにとりあげられたこと

※データは、システム導入以降に入力された履歴

これらを総合的にみることで、ご自身
(自社)の年表ができます。また、今まで
取り組めていなかった課題やこれから取
り組むべき課題が明確になります。
こんな資料がほしい、こんなデータは
出ないのか?こういう会員はいない?な
ど要望がありましたら、気軽に事務局に
お問い合わせ下さい。個人情報のお守り義
務に反しない範囲で情報提供をさせてい
たします。

e・doyuに新機能搭載!

すでにお気づきと思いますが、昨年12
月よりe・doyuに全国掲示板機能が
追加されました。あなたのアイデアで全
国の仲間と繋がって下さい。

全国掲示板の目的

- ①全国の会員が同じプラットフォーム上
で自由に交流できる場として活用でき
ます。
- ②危機管理システムとしての活用
旧e・doyuのSNSでは東日本大
震災の際には、被災状況の共有や支援
物資等のやりとり等、災害時のインフ
ラとしてご利用し、会員との情報共有
を行いました。本機能も危機管理上の
システムとして活用します。
- ③全国掲示板は、仕事や趣味などのテ
マ別カテゴリへのトピックスの投稿お
よびコメントなどを通じて、広く全国
の会員との情報交換や新たな学びの場
としての活用を目的としています。安
全に安心してご利用いただくために、
個人や特定組織に対しての誹謗中傷な
どの書き込みは禁止されています。
本機能からメールは配信されません。
各行事の出欠席等集約・連絡について
は、各e・doyuのスケジュール機
能等をお願いいたします。

全国掲示板利用時の注意

- ・全国掲示板をより良い
ものにするために、
- ①全国掲示板は、トピックス
の投稿やそのコメントによ
る全国の会員との交流の場
です。投稿やコメントでは
相手に配慮した発言が大切
です。社会通念に照らした

ここをクリック

総会出欠回答の電磁的方法の利用について

2月28日(水)に開催された第10回理事会において、県総会、地区総会、支部総会の出欠の委任状の回収について、役員や事務局の負担軽減と通信費削減をするため、定款に定める出欠の委任状の回収方法である「電磁的方法」に同友会のグループウェア「e.doyu」を加え、委任状の回収を図ることとしました。

2018年度より運用いたします。

2017年度 第10回理事会議事録 (一部抜粋)

日時 2018年2月28日(水) 14時30分～17時55分

会場 福岡県中小企業振興センター 202会議室

出席 50名(出席率82.0%)

議長 秋吉 博文(副代表理事)

協議事項

1 2018年度活動計画

①方針の具体化と活動計画

専務理事より本部・室・委員会、地区・支部の2018年度の活動計画が提案された。次回の理事会までに活動スケジュールをまとめ、定期総会の議案書に入れることとした。

②第56回定期総会の企画および案内

・福岡地区会長より企画の報告と案内があった。
記念講演講師：坂本 光司氏 法政大学教授
・来賓案内先および永年会員表彰対象者を確認した。
・開催の予算および準備事項を確認した。

報告・要請事項

1 この1ヶ月の活動のまとめと当面する活動の推進

活動の推進

- ・第104回景況調査アンケート
景況分析室長より第104回景況調査アンケート回答協力の呼びかけがあった。
回答目標400名以上とした。(回答期限3/23(金))
- ・経営労働委員会
経営労働副委員長より「第18期経営指針作成2泊3日セミナー」(2/23(金)～2/25(日))の開催報告があった。参加30名。

2 会員企業の動きなど

経営革新計画承認企業

2018年1月(県54件/うち同友会会員・企業2件)

- (株)ワイコム・パブリッシングシステムズ
田上 恭由氏(福博支部)
(テーマ)自社内でのWeb自動更新を促すための「模範HP作成とWeb更新研修」及び「Web販売体制」構築支援

- (株)かね萬 赤松 勝治氏(のおがた支部)
(テーマ)非公開

※累計で福岡県全体では5,639件、会員企業は延べ419件

第56回 定期総会(社員総会)のご案内

この1年の運動をふり振り返り、新年度の運動方針を確認して、先行き不透明な厳しい経営環境に対して、同友会理念をしっかりと掲げ、会員の皆様とともに運動を前進させてまいります。
新しい1年のスタートです。ぜひご出席ください。

2018年

5月16日 14:30開会(14:00受付開始)

第1部 記念講演 14:40～15:40

会場：「福岡国際会議場」福岡市博多区石城町2-1 ☎092-262-4111

第2部 総会議事 15:50～17:50

会場：「福岡国際会議場」福岡市博多区石城町2-1 ☎092-262-4111

第3部 総会表彰・交流会 18:10～20:00

会場：「福岡サンパレス」福岡市博多区築港本町2-1 ☎092-272-1488

記念講演

「よい会社、よい経営者、よい経営環境をめざす」(仮題)

～地域を担う、なくてはならない企業づくりをめざして～



講師 **坂本 光司** 氏

(法政大学大学院 政策創造研究科 教授)

Profile

1947年静岡県生まれ、1970年法政大学経営学部卒。静岡文化芸術大学文化政策学部・同大学院教授等を経て現職。ほかに、人を大切にする経営学会会長、日本でいちばん大切にしたい会社大賞審査委員長等、国・県・市町村の公務も多数務める。専門は、中小企業経営論、地域経済論、地域産業論。これまでに8,000社以上の企業等を訪問し、調査・アドバイスを行う。著書「日本で一番大切にしたい会社」はベストセラー。

- | | |
|-------|-------------|
| 第1号議案 | 2017年度活動総括 |
| 第2号議案 | 2017年度決算報告 |
| 第3号議案 | 役員の選任 |
| 第4号議案 | 2018年度運動方針案 |
| 第5号議案 | 2018年度予算案 |
| 第6号議案 | 定款改正案 |

4月の

行事案内

2018年度新入社員合同入社式

4月2日(月) 13:30~16:00

■福岡県中小企業振興センター 大ホール
福岡市博多区吉塚本町9-15
福岡県中小企業振興センタービル11F
☎092-622-0011

これからの人生の指針になるような記念講演や祝辞で社会人としてのスタートをお祝いすべく、今年も合同での入社式を開催いたします。同期入社としての仲間意識も生まれ、安心感や仕事に対する意欲にもつながっています。

2018年度新入社員合宿研修

4月5日(木) 9:30 ~ 4月6日(金) 16:30

■原鶴温泉 泰泉閣 朝倉市杷木志波20 ☎0946-62-1140

毎年同友会で実施しております「新入社員合宿研修」を開催いたします。経営者が助言者となる同友会の新入社員研修は、中小企業が求める人材育成の場そのものです。

事業承継塾第6講

事業承継時の保険の活用

4月7日(土) 14:00~17:00

■電気ビル共創館3F
福岡市中央区渡辺通2-1-82電気ビル本店隣 ☎092-714-5743
■中川 基広氏 株式会社ベストプラン 代表取締役 のおがた支部

昨今中小企業において、「事業承継」は大きな課題として取り上げられています。社長の「心意気」を伝え、企業存在意義を受け継ぐことができるか。今後中小企業が生き残るために、事業承継を学ぶことは大きな意義があります。(受講料:2,000円)

24 火 18:30~20:30 国際交流委員会&4月例会

■エヌビーエス株式会社会議室 福岡市博多区奈良屋町5-10

第146回 新会員フォローアップセミナー

4月26日(木) 18:00~21:00

福岡同友会事務局 福岡市博多区吉塚本町9-15 11F

お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

お申し込み、お問合せは、e.doyu もしくは、同友会事務局までお願いします。

福岡県中小企業家同友会 青年支部

福岡フレンドシップフェスティバル2018

会 場 福岡市役所前ふれあい広場

2018年

4月8日

10:00~16:00

雨天決行

「バリアフリー(障がい者と隔たりなく共に生きていく社会)こそが豊かな社会であり、“地域と共に歩む中小企業を目指す”同友会がバリアフリー社会を率先して実践していく」ということを青年支部会員が一人ひとり改めて深く認識しています。私たち青年支部が、より多くの市民に、身体にハンディキャップを持った仲間たちが一生懸命働いている施設があることをお伝えしたいと思います。充実した催しを企画して参りますので、多数のご参加・ご協力賜りますよう、青年支部一同心よりお願い申し上げます。

今年もやります!! 事業所支援イベント

毎日、支援事業所で制作している数々の品を販売。是非ご覧ください。チャリティーバザーもやっています。掘り出し物を探してみてください。

パフォーマンスや B級グルメでおもてなし!

地元のアーティストや芸人が大集合!! 迫力満点のステージとおいしいB級グルメでお祭り気分でおもてなし!! 当日の飲食チケットもあります!!



主 催 福岡同友会 青年支部 後 援 福岡市



【福岡地区 総会・支部総会開催一覧】

福岡地区総会	4月19日(木)	15:30~17:20	福岡県中小企業振興センター大ホール 福岡市博多区吉塚本町9-15
東支部総会	4月19日(木)	18:00~19:00	八仙閣 福岡市博多区博多駅東2丁目7-27
福博支部総会	4月19日(木)	18:00~19:20	福岡県中小企業振興センター301A会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15
博多支部総会	4月19日(木)	18:00~19:30	八仙閣 福岡市博多区博多駅東2丁目7-27
中央支部総会	4月19日(木)	17:30~18:30	福岡県中小企業振興センター303会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15
西支部総会	4月19日(木)	17:30~18:30	福岡県中小企業振興センター403会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15
南支部総会	4月19日(木)	18:00~19:45	福岡県中小企業振興センター301B会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15
筑紫支部総会	4月19日(木)	18:30~19:30	ロイヤルチェスター福岡 福岡県大野城市雑餉隈町3-3-15
福友支部総会	4月19日(木)	18:00~19:00	ウィズサスタイル 福岡市博多区博多駅南1丁目9-18
青年支部総会	4月19日(木)	18:00~19:00	福岡県中小企業振興センター501会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15
玄海支部総会	4月19日(木)	17:50~19:00	福岡同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15
かすや支部総会	4月19日(木)	17:30~18:30	福岡県中小企業振興センター302会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15
糸島支部総会	4月19日(木)	18:30~19:30	寿苑 糸島市高田1丁目7-1

【北九州地区総会】

4月16日(月) ステーションホテル小倉 北九州市小倉北区浅野1丁目1-1			
北九州地区総会	17:30~18:55	第1部 記念講演	記念講演 「いまこそ経営者に求められる本当の能力 ～コミュニケーションの意味を知っていますか」 山下 義弘氏 実践営業プロデューサー&企業コンサルタント
	19:00~19:50	第2部 北九州地区総会	
	19:55~20:50	第3部 北九州支部 ひびき支部 総会	
	21:00~22:00	第4部 懇親会	

【筑豊地区 総会・支部総会開催一覧】

筑豊地区総会	4月19日(木)	17:00~18:10	ジ・エクセレントガーデン 直方市頓野4069-9
のおがた支部総会	4月19日(木)	18:10~19:10	ジ・エクセレントガーデン 直方市頓野4069-9
飯塚支部総会	4月19日(木)	18:10~19:10	ジ・エクセレントガーデン 直方市頓野4069-9
田川支部総会	4月19日(木)	18:10~19:10	ジ・エクセレントガーデン 直方市頓野4069-9

【県南地区 総会・支部総会開催一覧】

県南地区総会	4月17日(火)	17:00~18:00	だいふく 大牟田市有明町2-1-3
久留米支部総会	4月20日(金)	18:30~19:30	萃香園ホテル 久留米市櫛原町87
大牟田支部総会	4月17日(火)	18:00~19:00	だいふく 大牟田市有明町2-1-3
有明支部総会	4月27日(金)	18:30~19:30	福喜 別館 大川市大字三丸1755-2
りょうちく支部総会	4月19日(木)	18:30~19:30	うきは市生涯学習センター うきは市吉井町983-1



ふくおか未来塾

ふくおか未来塾とは、日本でいちばん大切にしたい会社大賞の第1回目に受賞された未来工業(株)の創業者、山田昭男氏が提唱する未来イズムを実践することで継承しようという勉強会で、現在8期を迎えています。同友会の一員でもあった山田昭男氏は2014年7月にお亡くなりになる直前まで講演テーマ「いかに社員のやる気を出させるか」の一本興行で全国行脚をされていました。

それでは「ふくおか未来塾」のひと幕をご紹介します。

今回は未来イズムのベンチマーク、福岡安全センター(株)の内山さん(中央支部)の会社を訪問しました。内山さんの会社は緊急通報サービスや毎日健康かどうかの確認電話をする「声の訪問」事業を通じて高齢者に安心・安全を提供している会社です。もう一つの事業の柱はNHKの「ためしてガッテン」で大ブレイクされた、にこにこステップ運動とスロージョギングの開発者である田中宏暁教授とタイアップして、12年前から取り組んでいる健康づくり事業です。内山さんの信条である新規事業の取り組みも自然の摂理に合わせて「やりくり(桃栗)3年、勝ち(柿)8年!」がここにきて社会的評価が高まってきました。

さっそく社内見学。入室も簡単にできないほど厳しいセキュリティで管理されています。コールセンターは緊急通報に対応するブースと月1度、またはオプションで毎日「声の訪問」をするブースとに別れ、独居老人のみなさんの体調管理を主にされています。その業務を担うのは看護師さん、保健師さん、ケアマネージャー、介護福祉士などのスペシャリストの面々です。

24時間365日高齢者の安心安全をお預かりするためバックアップセンターを東京に設置して緊急事態に備えています。福岡西方沖地震の際には受信センターが一時的に機能がストップしましたが、その間の救急車出動要請(3回)は東京から行い、無事責務を果たされたそうです。このように70名の社員さん一人ひとりが責任感を持たれ自立をされているのが印象的でした。

参加者はいつものメンバーに加え沖縄同友会から佐和田安行さん、長野同友会から石黒ちとせさんが参加されて、山田昭男さんとの関わりやエピソード、自社の取り組み等を話していただきました。

詳細はふくおか未来塾ホームページを御覧ください。

<https://fukuoka-mirai.jimdo.com/>

社会福祉法人 明日へ向かって
林田 悠紀子(中央支部)



2013年までは毎月のように足を運んでいた山田塾長



事業内容を説明する内山さん



未来塾は沖縄から始まったと佐和田さん



熱心に耳を傾ける塾生の面々

一般社団法人 福岡県中小企業家同友会
「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

北九州地区センター

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル 808号
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

県南地区センター

〒830-0038 久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366

<http://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索